

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

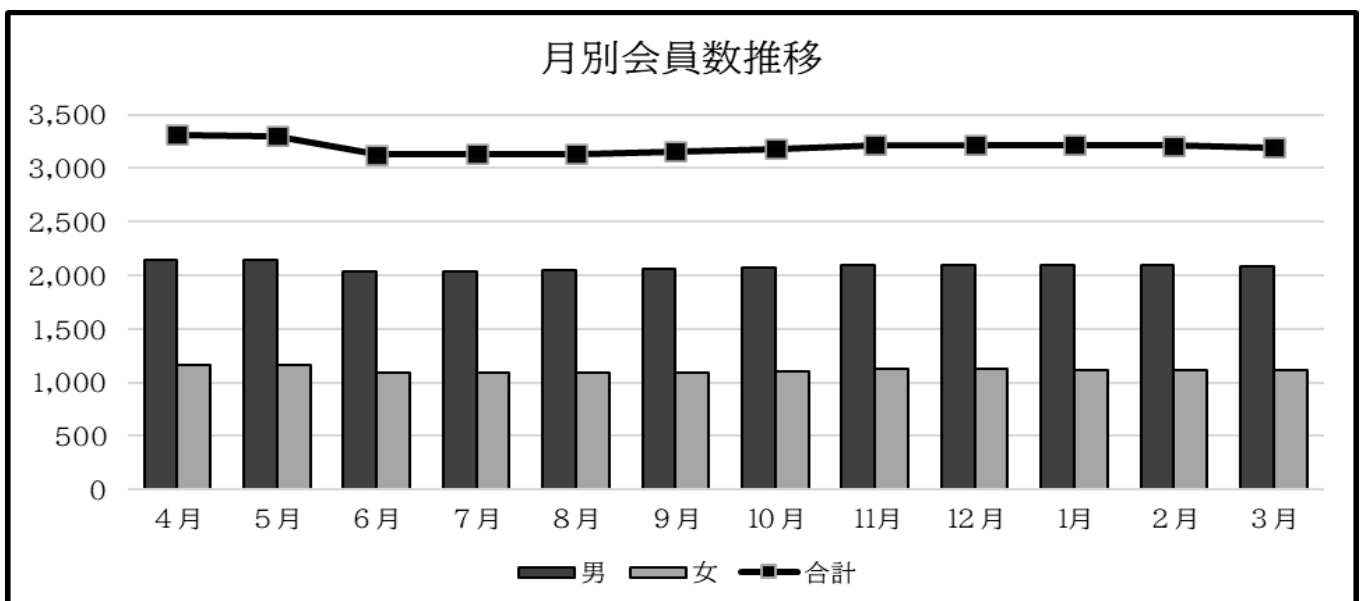
I 会員の状況

令和3年度末の会員数は3,195人で、ほぼ前年度を維持しています。女性比が微増で中でも11月末の女性会員数が前年度(1,097人)から2.4%増加したことにより、国からの4年度連合交付金が10万円加算されました。

(単位：人)

月別	入会			退会			退会理由					月末会員数		
	男	女	計	男	女	計	病気	就職	死亡	転居	他	男	女	計
4月	76	68	144	21	16	37	17	2	1	3	14	2,149	1,161	3,310
5月	26	11	37	32	12	44	10	3	4	1	26	2,143	1,160	3,303
6月	23	15	38	127	85	212	96	16	7	1	92	2,039	1,090	3,129
7月	13	9	22	13	5	18	5	3	0	1	9	2,039	1,094	3,133
8月	17	5	22	13	11	24	10	2	2	1	9	2,043	1,088	3,131
9月	24	13	37	9	4	13	6	0	3	1	3	2,058	1,097	3,155
10月	22	18	40	8	6	14	5	1	0	3	5	2,072	1,109	3,181
11月	26	19	45	6	4	10	4	0	3	0	3	2,092	1,124	3,216
12月	12	7	19	9	8	17	8	2	3	0	4	2,095	1,123	3,218
1月	18	11	29	14	14	28	12	2	4	1	9	2,099	1,120	3,219
2月	3	4	7	11	6	17	6	0	3	1	7	2,091	1,118	3,209
3月	0	0	0	7	7	14	9	0	3	1	1	2,084	1,111	3,195
合計	260	180	440	270	178	448	188	31	33	14	182	2,084	1,111	3,195

(参考)2年度末会員数 3,203人 年間就業実人員 2,627人 会員年間就業率 82.2%



II 事業実施状況

1. 普及啓発、情報収集及び提供等

区 分	内 容	回 数
センター広報紙の発行 (いちょうびあ)	会員及び関係各方面に配布。またセンターの活動や情報等の提供のためホームページに掲載。新年号に名誉会長である足立区長が正副会長と活躍する女性会員と共に意見交換をする記事をカラー掲載。	12回
公社ニュースの活用 (トキメキ)	「シルバーからきらめくプラチナステージへ」会員の魅力的な写真や一步踏み出したくなる記事、広告等を掲載。	17回
センター事業案内 チラシの配布	新規会員の募集や受注拡大等のために、新聞折込にて区内全域にパンフレットを配布。(98,700部)	1回
上部組織事業の参加	全国シルバー人材センター事業協会主催「シルボンヌ全国大会 IN TOKYO 2021」に参加し、女性活躍のPR。東京しごと財団主催の技能講習「整理収納セミナー」を共催し、センターの周知・広報と入会を促進。	2回
ホームページの充実	ホームページを更新し、事業案内、就業開拓等に活用。	随時

2. 調査研究

区 分	内 容	回 数
事業実績の分析	事業実施状況報告等の月次報告を実績数値に基づき就業状況を毎月の理事会や委員会で分析。	12回
事業所等調査	今後の就業開拓につなげるために、区内発注者100社にシルバー人材センターの利用に関するアンケートを実施。	1回

3. 就業相談

区 分	内 容	実施期日	実施場所	相談件数
常設相談	高齢者の入会・就業等に関する各種相談	毎日(土・日・祝日・年末年始を除く)	センター事務局 (西保木間複合施設)	602件
出張相談	千住支所にて高齢者の入会・就業等に関する各種相談	月1回	千住支所	54件

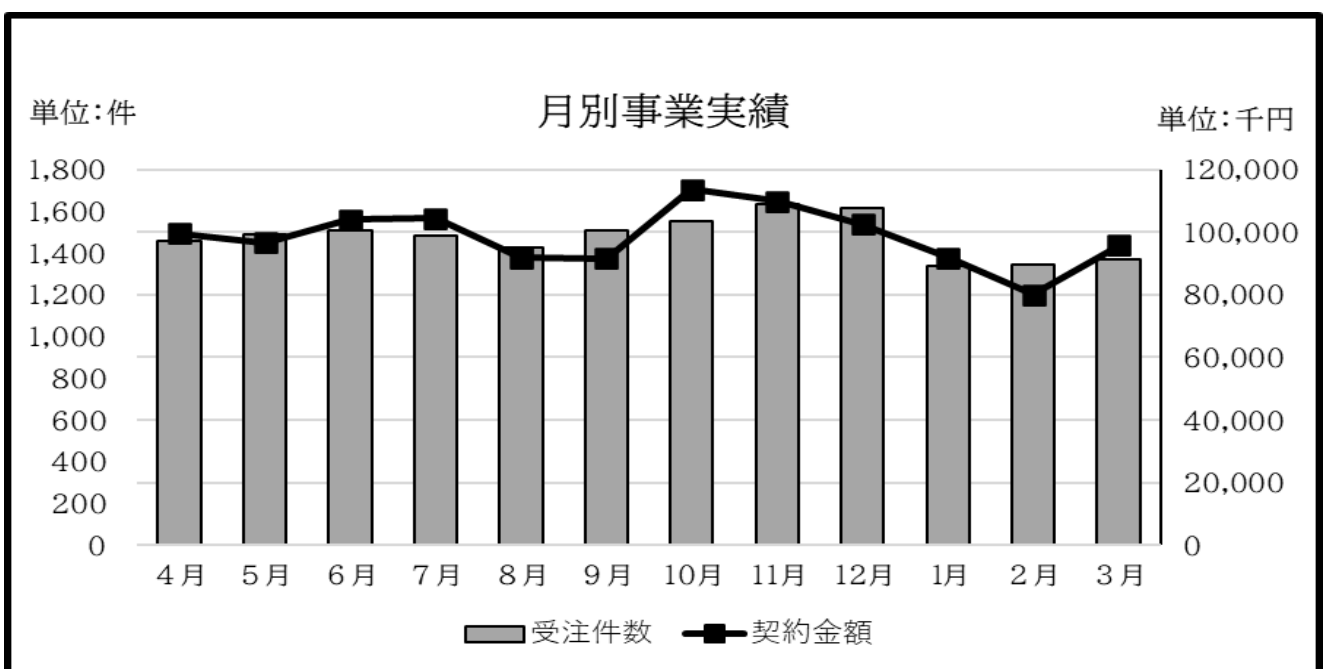
4. 就業機会の提供と開拓等

(1) 提供

令和3年度の契約総額は11億8,090万円余で、前年度より約8,600万円減となりました。受注総件数は、前年度(17,916件)より若干減少(1.1%)して17,726件です。しかし、年度内に一度でも就業した会員実人数による就業率は、82.6%と前年を0.6ポイント上回り、2年連続で過去最高を達成しました。

ア. 月別事業実績

月別	受注 件数	就 業 人 員		契 約 金 額			
		延実人員	延日人員	配分金	材料費	事務費	合計
	件	人	人	円	円	円	円
4月	1,456	4,585	27,690	94,337,703	478,646	4,747,574	99,563,923
5月	1,485	4,737	26,927	91,577,348	374,031	4,697,934	96,649,313
6月	1,510	5,705	30,451	98,547,498	370,219	4,997,218	103,914,935
7月	1,483	5,587	29,118	98,768,715	448,899	5,040,084	104,257,698
8月	1,428	4,669	25,890	86,822,069	490,162	4,371,789	91,684,020
9月	1,508	4,892	26,679	86,347,566	425,254	4,833,897	91,606,717
10月	1,553	6,462	32,698	107,548,085	425,121	5,555,269	113,528,475
11月	1,633	5,219	29,717	103,926,315	461,772	5,381,894	109,769,981
12月	1,617	4,672	27,646	96,983,052	600,437	4,938,207	102,521,696
1月	1,339	4,917	27,206	86,717,846	350,021	4,592,063	91,659,930
2月	1,343	4,254	24,204	75,679,924	359,747	3,913,254	79,952,925
3月	1,371	4,494	27,470	89,963,540	383,847	5,452,009	95,799,396
合計	17,726	60,193	335,696	1,117,219,661	5,168,156	58,521,192	1,180,909,009



イ. 職群別事業実績

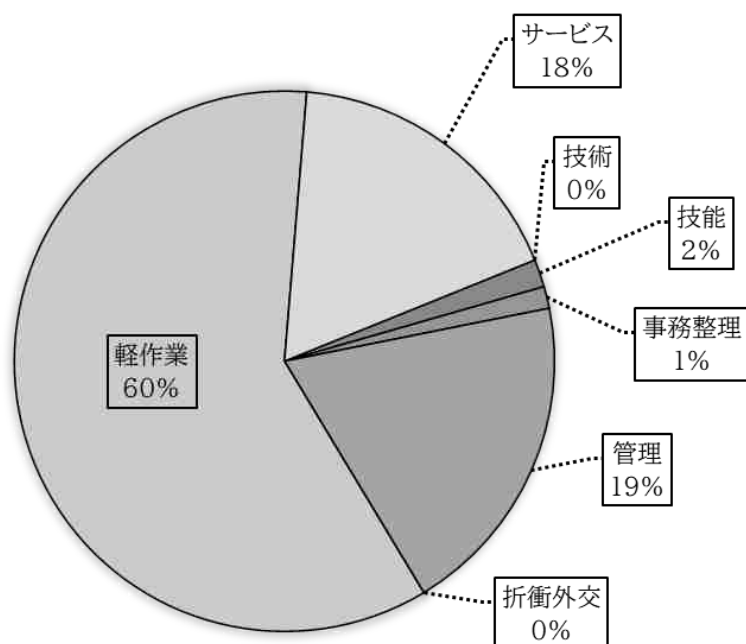
職 群	受託 件数	就 業 人 員		契 約 金 額			
		延実人員	延日人員	配 分 金	材料費	事務費	合 計
	件	人	人	円	円	円	円
技術	0	0	0	0	0	0	0
技能	1,081	2,036	2,193	17,053,674	534,084	2,014,910	19,602,668
事務整理	111	369	1,987	14,347,157	0	1,088,718	15,435,875
管理	1,239	7,349	51,828	219,535,490	964	10,966,250	230,502,704
折衝外交	0	0	0	0	0	0	0
軽作業	11,272	20,757	179,926	669,349,258	4,626,733	33,907,032	707,883,023
サービス	4,023	29,682	99,762	196,934,082	6,375	10,544,282	207,484,739
合計	17,726	60,193	335,696	1,117,219,661	5,168,156	58,521,192	1,180,909,009

例【技能：植木、事務整理：一般事務、管理：学校管理、軽作業：清掃、サービス：家事援助・広報配布】

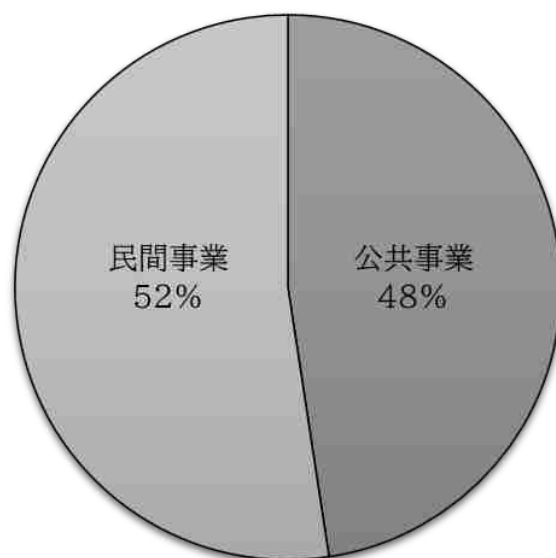
ウ. 公共・民間別事業実績比

区 分	受託件数	延実人員	延日人員	契 約 金 額
公共事業	1,617 件	26,722 人	137,985 人	562,028,612 円
民間事業	16,109 件	33,471 人	197,711 人	618,880,397 円
合 計	17,726 件	60,193 人	335,696 人	1,180,909,009 円
公共：民間	9：91	44：56	41：59	48：52

イ. 職群別事業実績



ウ. 公共・民間別事業実績比



(2) 開 拓 等

区 分	内 容	実施時期
就業開拓 会員増強	1 コロナ禍のため事業所等へのリーフレット投函による就業開拓に努めた。 2 作成したリーフレットを、区内住区センターに設置した。また、ハローワーク足立や足立区役所等関係各所に配布した。 3 区内バスの一部に広告を掲載し、センター事業のPRを行った。 4 竹ノ塚駅・北千住駅構内等に事業PR用ポスターや竹ノ塚駅周辺案内板広告を掲示した。	4月～ 3月

5. 研修・講習会等

「危機管理研修」は、参加者から令和の時代に相応しい具体例を用いた内容で、危機意識がより高まったとのアンケート結果が出ています。

区 分	研修内容（実施時期・回数）	参加人員	
独 自 研 修	就業前研修	就業前に必要な知識等の取得研修	新規就業者 約1,000人
	理事・監事研修	東京しごと財団職員を講師に「シルバー人材センター等一般労働者派遣事業」についての研修を実施（12月）	9人
	支所主催研修	【千住】支所委員・協力員研修、接遇研修（7・11月） 【西部】リーダー研修、認知症研修（11・3月） 【南部】協力員研修会（11月）	延210人
	危機管理研修	足立区危機管理部長を講師に「就業中に発生した事故の対応や緊急連絡」について学ぶ研修を実施（11月） 支所委員・仕事班リーダーを含む全会員対象	103人
	職域別研修	家事援助グループ（14回）での技術向上等の研鑽。 エアコン班・網戸班については新型コロナウイルス感染拡大を鑑み中止	延195人
	新会員研修	センター理念、組織等修得及び接遇研修。三密を避けるため午前・午後、数日に小分けし少人数制にして実施	440人
東京しごと財団主催研修等（動画視聴・オンライン研修含む）	「新任安全管理委員勉強会」・「安全リーダー研修」（7月）、「新任理事研修」・「インボイス制度」（9月）、「適正就業担当者会議」（10月）、「安全就業指導員会議」・「適正就業担当者会議」・「スマートフォン相談会」（2月）	延51人	
ブロック研修	安全管理研究会（9月）・安全就業研修会（10月）・職員研修（11月）	18人	

6. 事業促進のための組織活動

(1) センター諸会議

区 分	開催月日又は回数
定 時 総 会	令和3年6月23日開催
理 事 会	毎月1回（5・6月は2回開催） 計14回開催
就業適正化委員会・就業開拓専門委員会合同会議	1回開催
就業適正化委員会・支所運営委員会合同会議	1回開催
就業開拓専門委員会	4回開催
会員増強専門委員会	1回開催
五所会議	2回開催
ハンドブック編集作業部会	6回開催

(2) 地域、職群班等の活動

区 分	活 動 内 容	開催月日等	
支 所 組 織	5支所 56区域で実施。感染症対策を取りながら、支所役員会議・区域会議等を随時開催するとともに、連絡網を通じてセンター広報紙等の配布や就業案内、新規会員加入促進活動等を行った。	地区全体会 中止 区域等会議 231回	
職 群 班	植木班	植木班3グループで班会議を実施。担当理事及びリーダーを中心に安全就業、新人教育体制、見積り精度の向上について検討した。	班会議3回
	草取り班	担当理事、リーダーを中心にコロナ禍における安全就業対策や事故防止の確認、後継者育成及び作業班の拡充などの課題解決に向けた取り組みを検討した。	班会議1回
	家事援助サービス班	地区リーダー会議、実働リーダー会議は新型コロナウイルスの関係で中止になることがあったが、概ね毎月開催した。会議では苦情及び地区で発生した問題を提起し、再発防止を検討するとともに、新型コロナウイルス感染予防対策について話し合った。家事援助活動要綱の改定について検討をした。	地区リーダー 会議毎月1回
	公共事業班	広報配布グループ班では、拠点リーダーの負担減と配布員の増員について検討をした。また、今後の方針として、急な配布交代等の対応ができるよう支所との連携を図っていく。	担当理事会議2回 拠点リーダー会 議1回
ブロック連絡活動	第一地域連絡会議（墨田・江東・足立・葛飾・江戸川の5区で組織）の開催と運営に関する情報の交換及び職員合同研修の実施。	連絡会 2回 合同研修 1回	
全国シルバー人材センター事業	シルボンヌ全国大会 IN TOKYO 参加（6名）	1月19日	

7. 安全就業

区 分	内 容	開催月日等
安全管理委員会等	安全管理委員会及び安全支援員合同の安全管理拡大会議の開催	4回
巡回安全指導	各地区の安全管理委員、安全支援員が中心となり屋外の作業現場を巡回し、近況の事故事例及び時候に合わせた注意喚起を行った。	301回
安全意識の啓発	7月の「就業安全強化月間」、2月の「安全標語への応募」等、各安全関連の行事記事を広報「いちょうびあ」に掲載するとともに、傷害事故の二大原因である転倒・自転車事故に対する周知文書を全会員に配布した。	7月・2月
安全の心得	7月の「就業安全強化月間」に合わせて安全の周知文と両面刷りで安全心得10カ条を全会員に配布し、新会員には研修時に同資料を配布し説明した。	随時
自転車安全点検	自転車の整備不良による事故を防ぐため、自転車の基本的な知識を有する会員らが点検を実施した。(一部中止あり)	各地区で 毎月1回実施 (北部のみ2回)
安全管理講座	足立区公認スポーツ指導員を講師として招き、転倒予防体操の実技指導を予定していたが、まん延防止等重点措置により中止となった。	中止
交通安全自転車講習会	竹の塚警察署交通課安全教育係の警察官が講師となり講習会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大及びまん延防止等重点措置により中止となった。	中止
熱中症予防講座	講習会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止となった。	中止

※シルバー保険の対象となった事故 () は令和2年度
 傷害事故 24件(17件)内訳：就業中15件(12件)、就業途上等9件(5件)
 賠償事故 14件(7件)

8. 社会奉仕活動

センター事業の目的の一つであるボランティア活動を再整備して、より多くの会員が参加しやすい体制になるよう充実を図りました。

区 分	活 動 内 容	実施時期等
ボランティア活動	街路・歩道等空き缶、ペットボトル等ゴミ拾い、公園・荒川河川敷・住区センター等外回り・包丁研ぎ等 合計40件	4月～3月